

第二戸越下水道幹線整備工事 工事説明会 質疑応答一覧

分類	番号	参加者からのご質問	回答
全体計画に関すること	1	今回の事業は、住民から要望があったのか？	品川区から下水道局に対し、対策の要望を行っております。
	2	平成25年7月の浸水箇所はどのあたりか？	平塚二、三丁目を中心に14件の床上浸水被害が発生しました。
	3	平塚二、三丁目は地盤が低いのか？	平塚二、三丁目に限らず、今回の地区は、水が集まりやすい地形です。
	4	中原街道より上側の地区からも下水が流れてくるのか？	今回の対象地域の下水は、全て戸越幹線に集まっております。
	5	五反田周辺はよく浸水しているが、大丈夫か？	五反田地区は、今回の対策とは別に目黒川に放流されている雨水を下水道管に取り込み、直接海まで流す対策を実施しております。
	6	今回の工事で貯留可能な量は？	今回の工事では、貯留施設を整備するものではありません。強い雨の際に常に目黒川まで排水できる管を整備するものです。
	7	今回の工事は戸越幹線のバイパス管を整備するイメージか？	その通りです。
	8	1時間あたり50ミリ以上の降雨に対応すると説明があったが、現在は何ミリ対応で、完了後は何ミリ対応となるのか具体的に教えてほしい。	現在は1時間あたり50ミリの能力はないと考えられます。今回の事業完了後に何ミリ対応となるかは、雨の降り方により異なるため、具体的に何ミリとは言えません。しかし、50ミリまでの雨は目黒川に流し、さらに瞬間的に強く降る雨については貯留施設で対応することになるため、通常の下水道で行っている50ミリ対応よりレベルアップすることになります。
	9	雨水調整池を大きくすることは考えていないのか？	整備する管きよで対応が可能であるため、大きくすることは考えておりません。
	10	雨水調整池は今回のものとは全く別系統という理解でよいのか？	その通りです。
	11	西品川公園のたて穴は完全に埋めるのか？	特殊なマンホールを整備した後、完全に埋めます。維持管理上、人の出入りが必要であるため、マンホールの蓋は地上部に露出いたします。
	12	今回の整備により西品川公園の一角が現状より悪くなることは心配なくてよいのか？	現状より悪くなることはありません。想定外の雨が降らない限り、溢水することはありません。
	13	戸越幹線の大きさはどの程度か？	上流部で1650ミリ、下流部で3000×2600ミリとなっており、下流に向かって管は大きくなっていきます。
	14	戸越幹線は、晴れている日も流れているのか？	合流式を採用していますので、晴れている日も生活排水等が流れております。
	15	トンネル工事の期間は長いのか？	上流部が約1.7キロメートル、管径が3.5メートルと大規模のため、掘り進むのに時間がかかります。また、シールド機の制作に約1年かかる予定であるため、それ相応の時間を要します。
	16	戸越幹線を大きくすることはできないのか？	そのまま大きくすることは技術的に困難です。大きくするには、現在流れている下水を他の管に流さなければならないので、原理としては今回の工事と同じとなります。
	17	今回整備する下水道管の一部分のみの整備では対応が難しいのか？	一部分の対応では、一時的な対応となってしまいます。今回の整備は、地区全体のレベルアップを図ることも目的でありますので、費用、期間は掛かりますが効果としては大きくなります。
	18	晴天時は第二戸越幹線を利用しないということか？	その通りです。
	19	老朽化により将来問題になる下水道管があると思うが、そのときの代替施設として第二戸越幹線を戸越幹線の補完施設とするようなことも考えているのか？	下水道の大きな管については、内側から補強する工事を古いものから順に行っております。流れている量が少ない晴天時に実施できるため、補完施設にすることは考えておりません。
	20	目黒川から逆流はしないのか？	今回整備する管は、圧力により押し出すイメージであり、高潮の発生や計画以上の強い雨が降らない限り、逆流は起きないと考えております。
	21	目黒川への排水は、ポンプで行うのか？また、目黒川がいっぱいになったときはどうするのか？	排水は、自然排水で行います。現在、目黒川の流下能力は、1時間あたり50ミリの降雨に対応しているため、目黒川に流れ込む下水道管も50ミリ対応とすることで、目黒川と下水道で整合を取っております。よって、目黒川に流れて溢れるということは計画上ありえません。
	22	目黒川の水位を考えて、50ミリ降ったとしても流れるような設計をしているのか？	その通りです。
	23	全体予算は？	現時点で、概算事業費は約110億円を見込んでおります。なお、事業費の全ては東京都から区に支給される仕組みです。

分類	番号	参加者からのご質問	回答
工事に 関すること	1	作業時間は昼夜か？	たて穴工事については、現時点では昼間施工を考えております。
	2	用地整地、たて穴建設、トンネル工事のそれぞれの開始時期は？	用地整地は平成29年10月の中旬からの着手を予定しております。たて穴建設は工事契約が今年末の予定であり、工事は早くても平成30年2月になると考えております。トンネル工事は平成30年7月頃の工事契約を予定しております。
	3	工事中の連絡はどのように行えばよいのか？	工事に関するお問い合わせは、工事時に設置する工事看板に記載している連絡先や本配布した連絡先へ連絡願います。
	4	騒音・振動はあるのか？	工事なので全くないとは言えませんが、たて穴は騒音・振動が少ない圧入工法を採用しております。また、シールドで掘り進む際は、防音ハウスを設置し、規制値以下に抑制いたします。
	5	騒音は防音壁を付ければ設計上何デシベルになるのか？	この地域は準工業地域で、60デシベルという規制があります。この規制の中に納まるよう施工いたします。
	6	三ツ木公園で実施した中流部貯留管の工事の際に騒音などの苦情はなかったのか？	当時のことがわかりませんが、今回と同等の工事を現在浜川公園で行っており、苦情はありません。今回の工事では、機械のエンジン音等がありますが、防音型を使用しますので、解体工事のような大きな音は出ません。
	7	たて穴工事の施工業者は？	まだ契約していません。なお、用地整地工事は西村造園土木(株)が施工します。
	8	公園の前の道路に休憩等で駐車している車両については、どう対応するのか？	駐車違反の車両のため、交通誘導員等により移動をお願いします。
	9	立坑築造時に片側交互通行となるが、交通誘導はどのようになるのか？	交通誘導員により24時間体制で誘導を行います。
	10	たて穴工事時に湧水が発生すると思うが、処理する際に家屋への影響はあるか？	締め切って掘削を行うアーバンリング工法を採用しているため、影響はないと考えています。
	11	事前にボーリングをする必要はないのか？	先行ボーリングを8ヶ月程度見込んでおります。このときに振動がどの程度発生するか把握できると思いますので、対応を考えてまいります。
	12	トラックの出入りの頻度と騒音は大丈夫なのか？	掘削した土砂は現場内に仮置きし、ある程度溜まった時点でダンプにて搬出いたします。ピーク時で1時間に2台程度を想定しています。また、ダンプを待機させる場所がないため、1台1台入れ変わるような形を考えておりますので、大きな騒音はないと考えています。
	13	使用するシールド機の外径は？	外径で4,080ミリです。
	14	上流部のシールド機は、最後どうなるのか？	所定の位置に到達後、中の設備を撤去し、下水道管として使用いたします。
	15	博多のような陥没は起きないか？また、不測の事態の際はどのような対応を取るのか？	博多の工事で採用した工法はNATM(ナトム)工法という工法であり、シールド工法ではありません。シールド工法は、密閉式のため、陥没は起こりにくいと言われております。また、工事は、施工前に提出される計画書に沿って行います。計画書には、緊急時の対応等も記載されており、それに沿って対応も実施いたします。
	16	公園付近に住んでいる住民以外には、工事をやっているか分からない状況なのか？	シールド工事は、地上部での工事は発生しないため、分からないと思われます。
	17	現在ある貯留施設に影響はないのか？	シールドで掘り進む際は、貯留施設に影響はないので通常通りの稼働となります。
	18	シールド工事で発生する残土の運搬はいつ行うのか？	昼間のみで考えています。ダンプの搬出量などの詳細については、シールド工事の際の説明会で改めてご説明いたします。
	19	シールド工事の説明会はいつを予定しているか？	シールド工事の契約が平成30年7月頃を予定しております。請負業者が決まり次第現地調査などを行い、施工計画を作成します。この施工計画に沿って説明を実施しますので、概ね平成30年8月から9月頃になるかと思われますが、詳細は未定です。
	20	家屋調査を実施する予定があるのか？	影響範囲にかかる建物については家屋調査を行う予定です。
	21	家屋調査は全戸行うのか？	全戸行う予定ですが、拒否された方については実施いたしません。
	22	家屋調査の時期は決まっているのか？	事前調査は、たて穴工事の着手前に各戸に連絡をして調査をする予定です。事後調査は、工事終了後約半年を目途に実施する予定です。
	23	家屋調査の結果はいただけるのか？	要望があれば、プライバシーの関係上、その家屋のものだけをお渡しすることになります。

分類	番号	参加者からのご質問	回答
西品川公園に関する事	1	仮囲いが設置された時の防犯対策は？	24時間体制の交通誘導員や公園内の照明を明るくすることで対応したいと考えております。また、状況によっては防犯カメラ、公園の夜間閉鎖などを考えており、今後、公園管理者、地域の皆様と相談しながら決めたいと思います。
	2	仮囲いの形態で西品川公園が使用できる時期はいつになるのか？	平成30年4月頃を予定しております。
	3	ゲートボールで公園を利用しているが、仮囲い後もできるか？	多少小さくなりますが、利用可能です。
	4	公園内に防災施設があったのでは？	防災施設ではなく、火災発生時に使用する防火水槽です。
	5	公園は避難場所か？	西品川公園は、一時避難場所です。
	6	一時避難場所は現在と変わるのか？	変更する予定はありません。
	7	西品川公園の雨水調整池の構造・範囲は？	構造は鉄筋コンクリート造で深さは概ね10m程度です。設置範囲については、公園中央東側となります。
	8	公園の面積が半分くらいになるが、代替地はあるのか？	現在は考えておりません。
	9	工事現場の範囲には樹木がたくさんあるが、伐採するのか？また、砂場や鉄棒などは、公園を復旧する際、今の位置になるのか？	樹木は、移植し、工事完了後に元の位置に戻すことを基本としております。また、遊具についても、原形復旧を基本としております。しかし、公園復旧が数年後になることから、樹木が移植期間中に枯れてしまうことや公園のあり方も現在と変わっていくことも考えられます。そのため、公園復旧をどのように行うかは、今後検討してまいります。
その他	1	雨水柵の流入口に植木鉢等を置いてふさいでいる場所があるが、どう対応するのか？	浸水対策キャンペーンなどにより啓発活動を行ってまいります。
	2	家庭でできる浸水対策はあるのか？	品川区では、雨どいの水を溜めるタンクや雨水を地下に浸透させる浸透柵設置の助成を行っております。
	3	公園の境界にあるネットフェンスの基礎が割れて危険な状態である。この件について、公園課と調整して対応していただけるのか？	基礎は公園課にて修繕いたします。境界への影響については、後日別途公園課より説明いたします。
	4	西品川公園の雨水調整池の南西の位置に樹木があるが、境界のコンクリートが壊れていることとの因果、影響度合いを今後の協議の中で確認していきたい。	境界コンクリートの破損、樹木の影響などについては引き続き公園課と協議頂くようお願いいたします。
	5	西品川公園のネットフェンスが錆びているため公園課に補修を依頼したが、こちらの工事と重なる部分があり施工できないと回答されたが本当か？	協議をしていないので明確には答えられませんが、通常1つの施工箇所です。契約の異なる業者が工事をするということは、非常にやりづらく、また安全管理の責任の所在も不明瞭になるため、できれば行いたくないという考え方はあります。
	6	ネットフェンスの基礎が破損、越境しており困っている。工事前に応急処置していただきたい。	工事前に応急処置を行いたい。
	7	説明会の議事録を配布していただきたい。	了解しました。配布方法等は検討いたします。

注1) 個人、団体を特定できる質問については、質問の内容を一部変更しております。

注2) 内容が同一の質問については、統合して表記しております。このため、当日の回答内容と一部異なる表記がございます。